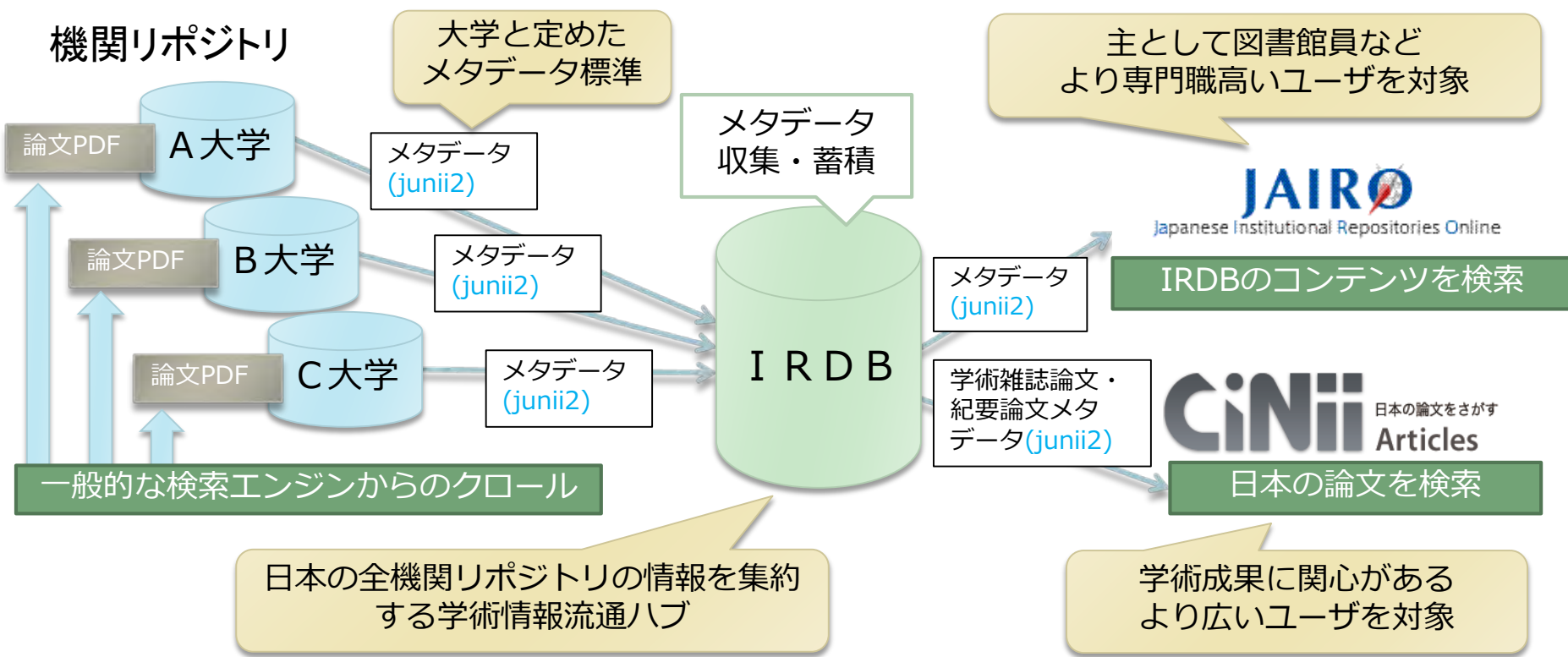
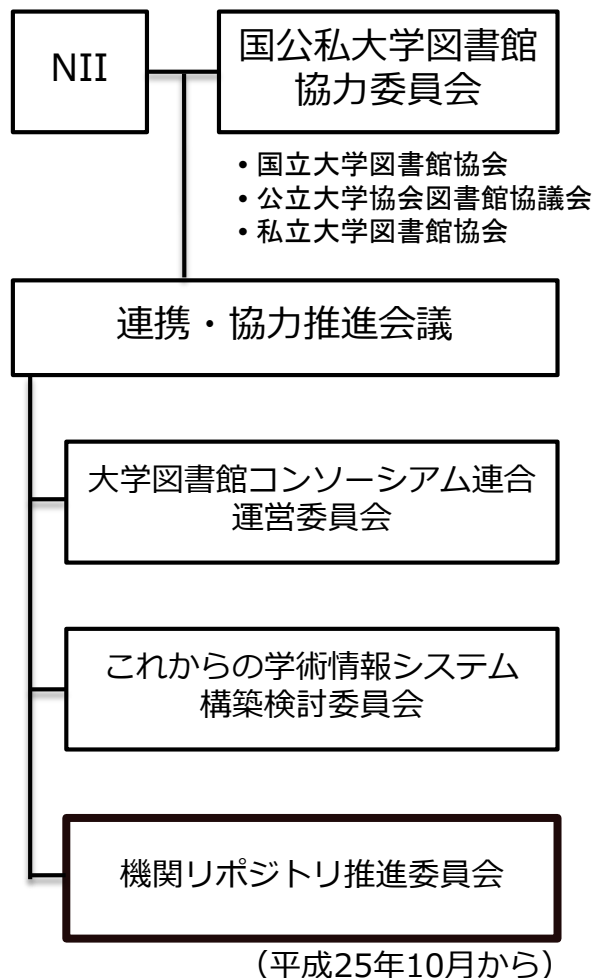


機関リポジトリコンテンツの流通基盤

機関リポジトリコンテンツの流通・可視性の向上のために
NIIはメタデータハブ・検索エンジン等の基盤機能を提供



機関リポジトリ推進委員会



▶ オープンアクセス方針の策定と展開

- ▶ 各機関の公表義務化、研究インフラ整備、コンテンツの多様化等の戦略に資するオープンアクセスのガイドラインを作成し、ゴールドオープンアクセスの進展を踏まえた種々のレベルにおけるオープンアクセス方針の策定に貢献する

▶ 将来の機関リポジトリ基盤の高度化

- ▶ アカデミック・クラウド環境における機関リポジトリ基盤を高度化し、機関リポジトリの管理・運営環境を整備する

▶ コンテンツの充実と活用

- ▶ 学術機関リポジトリ構築連携支援事業の成果を活用し、機関リポジトリに蓄積されているコンテンツの評価を行い、多くの利用が見込まれる分野等において未整備のコンテンツを充実させるとともに教育研究での多面的な活動を促進する方策を進める

▶ 研修・人材養成

- ▶ 研究データ等の文献に留まらないコンテンツを扱い、機関リポジトリの高度化や国際コミュニティと連携協力を行う人材を養成する等のために研修等を実施する

機関リポジトリ推進委員会ミッションステートメント
 「大学の知の発信システムの構築に向けて」より
<http://id.nii.ac.jp/1280/00000007/>

機関リポジトリ推進委員会：各WG活動内容

国際WG

海外動向調査

国際会議動向
調査

図書館総合展
フォーラム

海外との情報
共有

リサーチデータの
取扱いに向けた
調査

OA方針も視野に入れ
た学内認知度
向上

ログの標準処理・
解析結果表示
システムの構築

SCPJの今後の運用
指針の検討

機関リポジトリ
コンテンツ活用
方法の模索

博論電子公開制度
の実績評価と課題
抽出・解決

国内学術雑誌の
受容

Researchmapと
IRの連携

文献データの
自動収集

コンテンツ構築
ノウハウの継承

サブジェクト
リポジトリ
の構築

技術WG

コンテンツWG